

# 聖和の翼

～いつも地域の皆様とともに～



## 新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。皆さまには健やかに新年をお迎えのことと  
こころよりお慶び申し上げます。

昨年は、オミクロン株の拡散や第7波の到来で、新型コロナウイルスもまだまだ安心できる状況  
にはなく、職員一同緊張感をもってそれぞれの役割に取り組んでまいりました。  
今年も気が抜けない状況は続きそうですが、地域の皆さまが少しでも早く安心して暮らせるよ  
う、職員一丸となり最大限の努力を行ってまいります。

最後に、今年が皆さまにとりまして幸多い年になりますよう祈念しまして年頭のご挨拶といた  
します。どうぞ変わらぬご協力とご支援を賜りますようこころよりお願い申し上げます。

病院長 蓮尾 春高

# 特集！医療安全管理部門の設立

## 医療安全とは

医療事故や医療過誤を防ぎ、トラブルを起こさないための対策と、トラブルが起きた場合の対応策に取り組み、安全な医療サービスの提供ができる状態のことです。

## 医療安全の基本的な考え方

### 1. 安全文化の醸成と定着を図る

病院長のリーダーシップのもと、全職員が患者さんの安全確保を最優先に考え行動できる「安全文化」を醸成し、定着を図ります。

### 2. 医療安全の確保に努める

「人は誤りを犯すもの」を前提とし、報告制度を充実させ、発生した誤りに対して原因究明、組織的対策を講じ再発防止に努め教訓を共有します。

### 3. 患者さん主体の医療と信頼される医療を提供する

患者さんへ必要な情報を十分提供し、患者さん自ら相談できる体制を整え、患者さんが医療に参加できる環境を作り上げることを目指します。



聖和記念病院では、2022年10月に医療安全管理部門を設立しました。

医療安全管理部門では、業務におけるヒヤリハットの報告を回収し、事象の原因と対策を検討しています。また月に1度、病棟や部署を訪問し、安全な医療環境であるかを確認しています。

このように、病院全体で日々改善を行い、医療事故の無い安全な病院を目指しています。

## 週1回定期報告会・月1回安全確認

毎週水曜日には、病院長、看護部長、薬剤師、事務部、看護師、理学療法士でカンファレンスを行い、1週間で発生したヒヤリハット報告書やインシデントをもとに、事象の原因と今後の対策を検討しています。

また、安全を根付かせる規則作りにも取り組んでおり、全職員へ周知し徹底を指示しています。全職員が共通認識を持つことで、職員1人1人が安全意識と緊張感を持ち、環境的な要因での事故発生をなくすことを目指しています。



### 定期報告会の様子

1週間で発生した事象について意見を出し合っています。みなさん真剣に行っています。



## 部門設立を牽引しました

### 理学療法士 許斐 翔多

医療安全管理部門では、医療事故を無くし、患者さんが安心して安全な医療を受けられる環境を整備することを目標としています。



医療事故対策においては、医療従事者の個々レベルでの事故と、院内全体の組織的な事故防止の2つの対策を推し進めています。

病院は多職種のメンバーで構成され、各職種のプロ集団がチームとなって医療を提供しています。

安全な医療システムを創り、遵守されていくためには、個々のメンバーが協力し合うことが必要だと考えています。

私は、組織としての取り組みをスムーズに進められるように努力していきたいと考えています。



# 「健康教室」を開催しました

2022年9月～11月にかけて、三小中学校区のコミュニティセンター「ふれあい館三国」のご依頼のもと、聖和記念病院リハビリテーション部が健康教室を6回実施しました。今回は、加齢による運動機能・認知機能の低下を予防する「フレイル予防」を全体のテーマとして、身体測定や認知症のことなど日常生活を不自由なく行うための講習を行いました。

健康教室の内容は、講義形式だけではなく、マットや道具を使用して運動を行ったり、自身の筋力状況の確認などを行い、想定していたよりも多くの方にご参加いただきました。参加された方からは「自分の筋肉量を知れた」や、「生活に必要な筋肉を育てる運動を教えてもらえて大変満足だった」という声が上がりました。今回参加できなかった方は、小都市の広報誌をご確認いただき、次回ぜひご参加ください！！

今回講師となった職員へ話を聞いてみました！

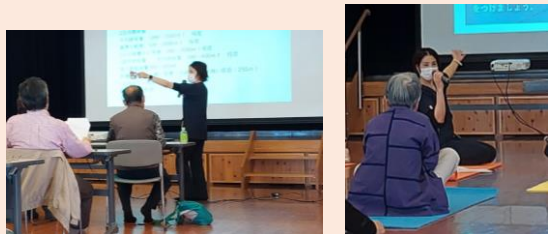
理学療法士  
岡元 祐介

今回「フレイル」についての講義と体力測定・自宅でできる運動について2回講師をさせていただきました。参加者の皆様、とても勉強熱心で講義も運動も一生懸命取り組んでいただきました。今後も地域のために少しでもお手伝いをしていきたいです。



作業療法士  
横堀 なおこ

今回、『尿もれ体操～骨盤底筋群を知ろう』というテーマで講義を行い、24名もの方にご参加いただきました。実技では仰向けや四つん這いなど、体勢を変えて骨盤底筋の力の入れ方を講義しました。和やかな雰囲気のもと、みなさん真剣に取り組まれ、たくさんのご質問もいただき、私自身、とても有意義な時間が過ごせました。



## Facility Information

### 施設情報 ふれあい館三国

今回、健康教室を行ったコミュニティセンター「ふれあい館三国」では、音楽や食事に関する興味深いイベントがたくさん用意されています。

#### ◆3月のイベント◆

- ・ 4日 アコーディオンと絵本の音楽会(予定)
- ・ 12日 健康寿命を支えるために  
～お口の健康を守る～
- ・ 14日 三国の茶の間
- ・ 24日 男の料理バサラカッキング

※イベントの詳細は、ふれあい館三国のホームページをご確認ください。

ぜひ足を運んでみてください。



ふれあい館三国  
〒838-0106  
小都市三沢4196番地1  
TEL/FAX 0942-75-3392

#### アクセス



西鉄三沢駅より徒歩3分

# 書道の会

本年も当院の患者さんによる「書道の会」を開催しました。今回も感染症対策のため、少人数で数回に分けて行いました。お手本には今年の干支の「兔」や「夢」、「福」などの明るい未来を願う言葉がたくさん選ばれました。



患者さんの中には、「学生時代を思い出した」という方や、「上手に書けなくて悔しい」と何度も挑戦される方もいらっしゃいました。皆さん久しぶりの書道を楽しんでいただけている様子でした。



気持ちのこもった作品たちは、1月16日から1月31日まで佐賀銀行 津古支店に展示される予定です。是非みなさん、足を運んでみてください！

# せいわりハ ゆるっと体操

健康寿命をのばす考え方+10(プラステン)をご存じですか??

**+10(プラステン)とは?**

⇒厚生労働省が健康寿命をのばすために推奨している考え方です。

**どのような効果があるの?**

⇒糖尿病、心臓病、がん、口コモ、うつ、認知症などのリスクを下げるができます。

**どのようなことをするの?**

⇒今の生活よりも10分間多く身体を動かします。家の中でするなら、好きなテレビを見ながらその場で足踏みを試してみると良いですよ!



椅子や机に寄りかかっているのがおすすめです!

10分間の足踏み運動です。ぜひ取り組んでみてください!

料理中や近所への移動など、ご自身が続けられそうな+10(プラステン)を探してみてください。



## 外来診療担当医表

令和5年1月現在

		月	火	水	木	金	土
午前	1診	藤本	吉峯	蓮尾	山田	奥田 (循環器科)	蓮尾
	2診	森田	古野	森田	古野	古野	森田
	3診	山田	山田	藤本	整形外科	柴田	藤本
午後		柴田	藤本	柴田	森田	山田	交代制 ※詳細な検査は実施しておりません
		※都合により休診となる事もありますのでご了承ください。				奥田 (循環器科)	

- [診療科目] 内科/胃腸科/呼吸器科/循環器科/リハビリテーション科
- [診療時間] 月曜～土曜 9:00～12:30 13:30～17:00
- [休診日] 日曜および祝祭日、年末年始(12/31～1/3)
- [関連部門] 居宅介護支援事業所 聖和ケアプランサービス  
訪問介護せいわ 聖和訪問看護ステーション

HPも  
随時更新中!!



医療法人せいわ会  
**聖和記念病院**

〒838-0102 福岡県小郡市津古1470-1  
TEL 0942-75-1230 FAX 0942-75-7516  
せいわ会HP <https://www.seiwa-kai.com>



本誌に掲載されている患者さんのお写真は、ご本人・ご家族より承諾を得ております。